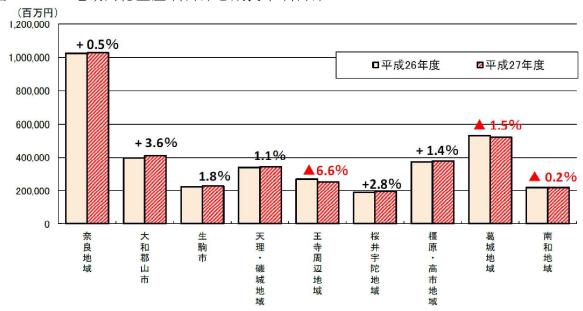
第3章 県内市町村の経済動向

概況

(1) 地域内総生産(名目)

経済成長率(対前年度増加率)は6地域でプラスとなった。プラス幅が大きい地域は、 大和郡山市の3.6%で、製造業のプラスが主要因である。

図1-10<地域内総生産(名目)と成長率(名目)>



(資料: 県統計課「平成27年度奈良県市町村民経済計算」)

奈良地域…奈良市、山添村

天理•磯城地域…天理市、川西町、三宅町、田原本町

王寺周辺地域···平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、上牧町、王寺町、河合町 桜井宇陀地域···桜井市、宇陀市、曽爾村、御杖村

橿原·高市地域···橿原市、高取町、明日香村

葛城地域…大和高田市、御所市、香芝市、葛城市、広陵町

南和地域…五條市、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、

下北山村、上北山村、川上村、東吉野村

表 1	-13 <	州	1総生	産の	推移	>
40 1	. 10 \		J /19EA I .	アナ・マン	105/1/2	_

	平成21年度	平成22年	丰度	平成234	年度	平成24年	F 度	平成25年	 手度	平成26	年度	平成27	年度
	実数(百万円)	実数(百万円)	前年度 比(%)	実数(百万円)	前年度 比(%)	実数(百万円)	前年度 比(%)	実数(百万円)	前年度 比(%)	実数(百万円)	前年度 比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)
奈良県	3,550,037	3,619,643	2.0	3,527,882	▲ 2.5	3,502,590	▲ 0.7	3,552,708	1.4	3,566,240	0.4	3,577,410	0.3
奈良地域	1,055,238	1,055,556	0.0	1,043,108	▲ 1.2	1,026,557	▲ 1.6	1,019,872	▲ 0.7	1,024,056	0.4	1,028,920	0.5
大和郡山市	436,191	438,844	0.6	383,863	▲ 12.5	378,409	▲ 1.4	386,752	2.2	396,380	2.5	410,821	3.6
生駒市	212,398	216,228	1.8	215,786	▲ 0.2	213,922	▲ 0.9	222,258	3.9	224,339	0.9	228,316	1.8
天理·磯城地域	304,756	326,383	7.1	326,828	0.1	335,825	2.8	342,249	1.9	338,590	▲ 1.1	342,213	1.1
王寺周辺地域	255,179	253,764	▲ 0.6	252,171	▲ 0.6	249,310	▲ 1.1	255,038	2.3	269,657	5.7	251,938	▲ 6.6
桜井宇陀地域	203,016	201,155	▲ 0.9	195,760	▲ 2.7	194,838	▲ 0.5	190,837	▲ 2.1	189,845	▲ 0.5	195,142	2.8
橿原•高市地域	349,230	373,818	7.0	362,745	▲ 3.0	369,222	1.8	380,547	3.1	371,065	▲ 2.5	376,386	1.4
葛城地域	507,678	531,747	4.7	524,976	▲ 1.3	519,251	▲ 1.1	535,015	3.0	531,589	▲ 0.6	523,367	▲ 1.5
南和地域	226,351	222,148	▲ 1.9	222,645	0.2	215,256	▲ 3.3	220,140	2.3	220,719	0.3	220,307	▲ 0.2

(資料: 県統計課「平成27年度奈良県市町村民経済計算」)

(2) 市町村内総生産(名目)

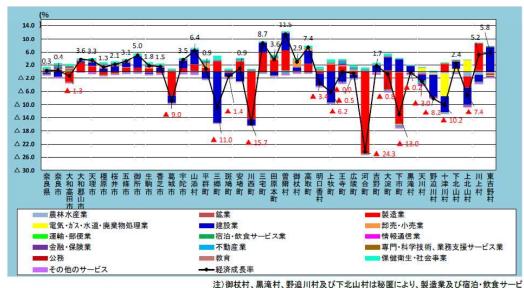
実際の取引額で算出した平成 27 年度の市町村ごとの名目成長率は、曽爾村、三宅 町、高取町等の22の市町村でプラスとなっている。

プラス成長の市町村は、製造業や建設業等の寄与度がプラスとなったことが大きく、 マイナス成長の市町村(河合町、川西町等)は逆に、製造業や建設業等の寄与度がマ イナスとなったことが大きい。

市町村ごとの総生産の県内シェアは奈良市が一番大きく、28.4%。以下、大和郡 山市(11.5%)、橿原市(9.7%)、生駒市(6.4%)等の市がつづく。

町村のシェアは、田原本町(2.5%)が一番大きく、以下、広陵町(1.6%)、王寺町(1.6 %)がつづいている。

図1-11<市町村ごとの経済成長率(名目)と産業別寄与度(平成27年度)>



注)御杖村、黒滝村、野迫川村及び下北山村は秘匿により、製造業及び宿泊・飲食サ ス業の寄与度を算出していないため、寄与度の合計が経済成長率に一致しない。

(資料:県統計課「平成27年度奈良県市町村民経済計算」

表 1-14<市町村ごとの総生産(名目)と県内シェア(平成27年度)>

	H26年度	H27年度	成長率	県内シェア
奈良県	3,566,240	3,577,410	0.3	100.0
奈良市	1,012,345	1,016,461	0.4	28.4
大和高田市	150,469	148,502	▲ 1.3	4.2
大和郡山市	396,380	410,821	3.6	11.5
天理市	194,877	201,401	3.3	5.6
橿原市	342,948	347,409	1.3	9.7
桜井市	122,618	125,238	2.1	3.5
五條市	98,721	101,769	3.1	2.8
御所市	69,758	73,241	5.0	2.0
生駒市	224,339	228,316	1.8	6.4
香芝市	126,578	128,474	1.5	3.6
葛城市	126,588	115,248	▲ 9.0	3.2
宇陀市	59,491	61,599	3.5	1.7
山添村	11,711	12,459	6.4	0.3
平群町	28,492	28,741	0.9	0.8
三郷町	40,048	35,650	▲ 11.0	1.0
斑鳩町	41,980	41,379	▲ 1.4	1.2
安堵町	18,880	19,059	0.9	0.5
川西町	45,152	38,044	▲ 15.7	1.1
三宅町	12,599	13,701	8.7	0.4

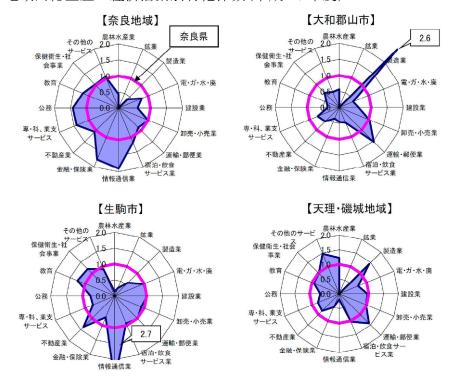
			(単位:百万円、%)			
	H26年度	H27年度	成長率	県内シェア		
田原本町	85,962	89,067	3.6	2.5		
曾爾村	4,036	4,499	11.5	0.1		
御杖村	3,700	3,806	2.9	0.1		
高取町	16,756	17,999	7.4	0.5		
明日香村	11,361	10,978	▲ 3.4	0.3		
上牧町	39,019	36,583	▲ 6.2	1.0		
王寺町	57,282	57,265	▲ 0.0	1.6		
広陵町	58,196	57,902	▲ 0.5	1.6		
河合町	43,956	33,261	▲ 24.3	0.9		
吉野町	21,185	21,554	1.7	0.6		
大淀町	40,789	40,475	▲ 0.8	1.1		
下市町	13,365	11,625	▲ 13.0	0.3		
黒滝村	2,038	2,034	▲ 0.2	0.1		
天川村	4,456	4,323	▲ 3.0	0.1		
野迫川村	2,747	2,521	▲ 8.2	0.1		
十津川村	18,941	17,011	▲ 10.2	0.5		
下北山村	5,787	5,926	2.4	0.2		
上北山村	2,426	2,247	▲ 7.4	0.1		
川上村	5,646	5,938	5.2	0.2		
東吉野村	4,618	4,884	5.8	0.1		

(資料:県統計課「平成27年度奈良県市町村民経済計算」)

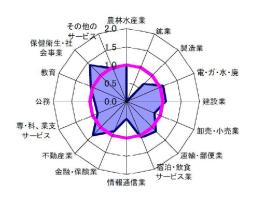
(3) 地域内総生産の経済活動別特化係数

奈良県全体と比較して特化している(特徴的な)産業として、大和郡山市で製造業、桜井 宇陀地域で農林水産業等が挙げられる。

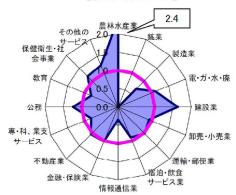
図1-12<地域内総生産の経済活動別特化係数(平成27年度)>



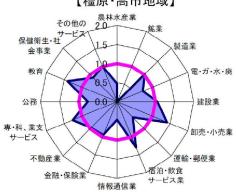
【王寺周辺地域】



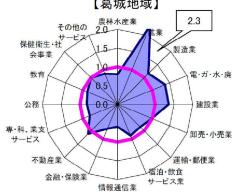
【桜井宇陀地域】



【橿原·高市地域】



【葛城地域】



【南和地域】 5.1 10.6 農林水産業 その他の 保健衛生·社 2.9 製造業 会事業 教育 _{電・ガ・水・廃} 公務 0.0 2.1 専・科、業支 卸売·小売業 サービス 不動産業 運輸·郵便業 宿泊·飲食 金融·保険業 サービス業 情報通信業

特化係数

特化係数は、各地域の各経済活動別構成 比を県の構成比と比較して、県からみた相 対的な偏りを表す指標です。

この値が1.0(県平均)を離れるほど、県と比 較して特徴的な構成を示していることになり ますが、その産業の特化係数が高いからと いって、その地域の主要産業であるとは限り ません。

各地域の各経済活動別構成比 特化係数 = 県の各経済活動別構成比

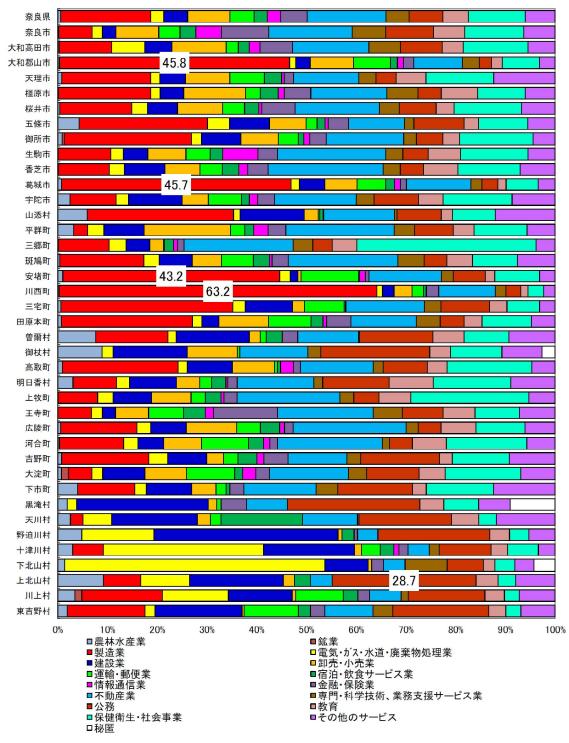
※電・ガ・水・廃=電気・ガス・水道・廃棄物処理業 ※専・科、業支サービス=専門・科学、業務支援サービス業

(資料: 県統計課「平成27年度奈良県市町村民経済計算」)

(4) 市町村ごとの産業構造

「製造業」の構成比の一番高い市町村は、川西町(63.2%)。以下、大和郡山市(45.8%)、 葛城市(45.7%)、安堵町(43.2%)となっている。公務の比率が高い市町村は、上北山 村(28.7%)をはじめ吉野郡の町村に多い。

図1-13<市町村ごとの産業構造(平成27年度)>



注 1) 輸入品にかかる税・関税等を加算する前の構成比で比較

注 2) 御杖村、黒滝村及び下北山村は製造業及び宿泊・飲食サービス業が秘匿となっている

(資料:県統計課「平成27年度奈良県市町村民経済計算」)